



# 和だより

弟子屈町立和琴小学校

2月28日 発行者 校長 渥美 清孝

～学校と家庭と地域で子育てする和琴小～

## ■学校教育目標

よく考え正しく判断できる子 (知)

強い心と体でやり抜く子 (体)

優しい心で助け合う子 (徳)

## 心と行動と言葉と

校長 渥美 清孝

今年度も残すところ、あとわずかになりました。もともと短いことは覚悟していた3学期ですが、本当にあっという間です。「2月は逃げる」と言われるのも領けます。

先週は、暴風雪で貴重な一日を休業としたり、登校時刻を繰り下げたりせざるを得ませんでした。臨時休業等の対応につきまして、ご家庭の皆様のご理解・ご協力に感謝申し上げます。大きな事故なく過ごせたこと、安堵しています。

さて、多くの感動を残して、2022北京オリンピックが終わりました。

テレビなどで、アスリートの活躍を観戦し、応援した方も多かったのではないのでしょうか。

日本選手団の主将を努めた高木美帆選手は、今大会で金メダル1つ、銀メダル3つ、計4つのメダルを獲得し、通算の獲得メダル数を7つとしました。

これは女性のオリンピック選手で過去最多だそうです。

1000メートルで金メダルを獲得した後、高木選手はインタビューで次のように話しています。

「最後に1000メートルが終わって、やっとみんなにありがとうと言えるなって思います。」

「やっと」という言葉に彼女が背負ってきた覚悟の大きさが垣間見えます。おそらく、それは自分を支えてくれている多くの人々の応援に何としても自分のベストパフォーマンスを見せるのだという覚悟です。

単に口で「ありがとう」と伝えるだけではなく、感謝の気持ちを込めたベストパフォーマンスで応援に伝えたいとの思いが金メダルとして結実し、「やっと」という表現になったのではないのでしょうか。

身口意一致という言葉があります。

身は自らの行動を表し、口は話す言葉を表し、意は意識や心を表し、この三つを一致させることが大切だという意味です。

高木選手のインタビューから、感謝の心と感謝の行動と感謝の言葉が繋がっているのが分かります。

また、自分の努力を支えてくれる多くの存在に対し、「ありがとう」という言葉だけでなく、まず、自分自身の最高のパフォーマンスで感謝を伝えた高木選手の姿には、「あれこれ言わず、黙ってなすべきことを実行する」という不言実行の誠実さがあります。

美しくさえあります。

行動は時に言葉よりも雄弁です。誠実な行動こそが、人々の信頼を得る鍵なのです。

子どもたちは、毎日の生活の中で、「ありがとう」という言葉を大切に生活を送っています。

その言葉と心、そして行動が確かに繋がっていくよう、子どもたちの誠実で美しい心がさらに育っていくよう、学校での生活を温かく見守ってまいります。

## < 3月の行事 > 下校時刻は、前半が5時間・後半が6時間

日	曜	行 事	下校時刻	給食
1	火	安全点検日 弟高卒業式	14:20 15:20	○
2	水	全校朝会 大掃除週間開始	14:20	○
3	木	図書館バス	14:20 15:20	○
4	金	参観日 (保護者面談)	14:20	○
5	土	週休日		×
6	日	週休日		×
7	月	5時間授業	14:20	○
8	火		14:20 15:20	○
9	水		14:20	○
10	木		14:20 15:20	○
11	金	5時間授業	14:20	○
12	土	週休日		×
13	日	週休日		×
14	月		14:20 15:20	○
15	火	弟中卒業式	14:20 15:20	○
16	水	全校朝会 六年生を送る会	14:20	○
17	木	図書館バス	14:20 15:20	○
18	金		14:20 15:20	○
19	土	週休日		×
20	日	週休日		×
21	月	祝日 春分の日		×
22	火		14:20 15:20	○
23	水	卒業式総練習 大掃除	14:20	○
24	木	卒業式・修了式、離任式	11:40	×
25	金	学年末休業 (~3月31日)		
26	土	今年度の卒業式・修了式の案内ですが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、人数の制限等について現在協議中です。状況によっては、保護者と一部の来賓のみの可能性がありますが、ご理解のほど、よろしく願いいたします。		
27	日			
28	月			
29	火			
30	水			
31	木			

※昨今の状況から予定が変更になる場合がございます。ご了承ください。

# 2月の和っ子

## <冬のスポーツフェスティバル>

1月31日(月)にへき複2校合同の冬のスポーツフェスティバルが晴天で風もない最高のコンディションの中行われました。スケート記録会では、50m、100m、300m、500mの中からそれぞれ1種目選んで出場しました。どの子も最後まで一生懸命滑



る姿がかっこよかったです。氷上(雪上)ゲームを2つ行いました。1つめは、雪上の宝探しです。雪の中に隠れた宝物を探しました。最後まで楽しく、探す姿が

印象的でした。2つめは、氷上の学校対抗リレーです。500mをそれぞれのチームで作戦を立て、一人一人の距離を決めて行いました。バトンパスが難しそうでしたが、勝っても負けても楽しそうに滑る姿がとても良かったです。へき複2校の児童が集まって行う取り組みは今年度はこの日で終了ですが、来年度さらに交流を深めていってほしいです。



## <栄養指導>

2月1日(火)と3日(木)に弟子屈中学校の栄養教諭、松谷先生を講師にお迎えし栄養指導を行いました。1日は中学年と高学年でそれぞれ行いました。中学年では、朝ご飯の大切さを学習し、朝にご飯(お米)を食べるとそれが糖になって脳の栄養になることを学びました。高学年では、栄養バランスのよい食事について学び、自分たちが調理実習で作った料理のバランスについても教えてくれました。3日の低学年では、食事のマナーやいただきますの意味、箸の持ち方等を教えていただきました。

それぞれの学年で教わったことを普段の生活や食事に生かそうとする態度が見られています。



## <5・6年別海町立西春別小学校との交流>

2月14日(月)に5・6年生が別海町立西春別小学校との2回目の交流学习を行いました。今回は、それぞれの学校の総合的な学習の時間で学習したことを交流しました。西春別小学校の高学年の今年のテーマは「別海町の歴史」です。別海町を走っていた軌道について実際に見学し、調べたことを発表してくれました。和琴小学校の高学年は、2学期までに調べた屈斜路地域のこと、3学期に調べている弟子屈地域のことについて調べたきっかけや理由、これまでの経緯について発表しました。

お互いの発表が刺激になっていくのではと感じられる交流学习になりました。



## <令和4年度前期児童会役員選挙>

2月17日(木)に令和4年度前期児童会役員選挙が行われました。今回は立ち会い演説会をグーグルクラスルームのミーティング機能を使ってリモートで行いました。児童会長、副会長に立候補した児童、それぞれの教室で聞いている児童の話す態度も聞く態度も大変すばらしかったです。また、今回は本当の選挙で使



われている投票箱を町からお借りして、投票を行いました。本物を目の前に緊張しながら投票する児童の姿に選挙や投票の重みを感じました。児童会長に

立候補した児童は、「図書室を有効活用する学校にしたい」、副会長に立候補した児童は「みんなの思いが大切にされる学校にしたい」とそれぞれ抱負を語りました。春からの活躍を期待しています。

令和4年度前期児童会長 齋藤 来夏 さん  
副会長 石井 綾 さん



和琴小ホームページ <http://163.44.3.160/app-def/S-102/washou/>

和琴小学校の取り組みや児童の活躍等を随時紹介していきます。ご一読のほど、よろしくお願いいたします。

